

地域自主組織『支え合いのまち御来屋』

できることをひとつずつかたちに

【津波の高さ表示看板設置】

東日本大震災から10年が経ちました。津波により多くの命が失われたことは、皆さんの心に残っているのではないのでしょうか。海岸に面している御来屋地区も、津波に対する防災意識を常日頃から意識しなければならぬと考えます。

支え合いのまち御来屋では、これまで防災について御来屋の皆さんと一緒に考えて取る取り組みとして、防災訓練や講演会を行ってきました。特に津波については、ハザードマップなどを参考に学びましたが、実際に津波の高さがどれくらいかイメージできないことから、最大津波高であると言われている高さの所に看板を設置しました。



▶最大津波の高さ表示看板(鳥銀ATM前)

最大津波高は、あくまでも想定ではありますが、7.4Mになると言われています。誰もが津波災害をイメージしやすいようにと看板を御来屋4

区の鳥銀ATM前の電柱、11区公民館前の電柱、名和川鉄橋近くの国道^{のりめん}法面の計3カ所に設置しました。

自然災害は、いつ・どこで起こるか分かりません。御来屋の皆さんがこれを見ることにより、津波を始めとする災害に対する防災意識の啓発につながることを期待します。

【みんなの壁画@御来屋

完成お披露目会】

昨年11月15日(日)御来屋漁港の堤防に設置した壁画のお披露目イベントを実施しました。

この壁画は、『みんなの壁画プロジェクト』と称して、名和小の児童と名和中の生徒の原画構想をもとに、大山町在住の画家 朝倉弘平さんが下絵を構成・デザインしました。延べ200人以上の参加があったペイントワークショップでこれに色塗りをして、出来上がったものです。お披露目会当日は、壁画の除幕

と同時に会場内から大きな歓声がありました。またイベントの余興として、名和小唄同好会の皆さんによる歌と踊りの披露もあり、来場者の皆さんも楽しんでもらいました。

後日、新聞・テレビでも紹介され、多方面から反響をいただいています。

▼御来屋漁港の新スポット！ぜひお越しください



▲除幕式の様子

す。近くにお寄りの際には、ぜひ御来屋漁港にもお立ち寄りください。まだまだコロナ対策は必要ですが、今年も明るく楽しいイベントを企画していきたいと思えます。

【お知らせ】

毎週月曜日(祝日の場合はお休み)の午前中は、支え合いのまち御来屋の拠点施設である『御来屋漁村センター』を開放し、お茶会とヨガを行っています。コーヒーを飲みながら色々なことをお話ししましょう。ヨガは10時から30分程度の短時間ですので気軽に参加できます。みんなを動かす、気持ちよく汗を流しませんか？

ヨガマット持参でお越しください。また、新型コロナウイルス対策のため3密を避けながら行っています。マスク着用の上でご参加ください。

※申し込み・参加料は不要です。

☎ 支え合いのまち御来屋事務局

(御来屋漁村センター)

☎ 090・7139・1766

(大黒)

✉ sasaeai.mikuriya@gmail.com